



THIS IS
MECENAT
2023

及川浩治

Piano Recital

トーク&コンサート

「名曲の花束」

ベートーヴェン

ピアノ・ソナタ 第14番「月光」

ピアノ・ソナタ 第23番「熱情」

ショパン

幻想即興曲

華麗なる大円舞曲

英雄ポロネーズ

リスト

愛の夢 第3番

ラ・カンパネラ(ブゾー二編)

※演奏順不同。曲目は変更になる場合がございます。

令和5年7月9日(日)

スターシャワーの森音楽堂 スピカホール

兵庫県佐用郡佐用町長尾12-208

◆チケット販売日 令和5年 5月12日(金)

◆チケット販売所 スピカホール・さよう文化情報センター
町民プールあめんぼ・各支所

◆お問い合わせ スターシャワーの森音楽堂 スピカホール
TEL 0790-82-0595 FAX 0790-82-3359

【開場】13時30分 / 【開演】14時00分

◆全席自由 当日500円増 一般 1,500円
高校生以下 1,000円

※チケット先着150名様まで ※お一人様4枚まで ※未就学児入場不可
※前売券が完売の場合、当日券の販売はありません。
※本コンサートは(公財)三井住友海上文化財団の助成により特別料金に設定しています。

主催/佐用町・佐用町教育委員会・兵庫県・公益財団法人三井住友海上文化財団

©Yuji Hori

三井住友海上文化財団 ときめくひととき 第981回

このコンサートは(公財)三井住友海上文化財団の助成により開催しています。



及川 浩治 ピアノ・リサイタル

Koji Oikawa 「名曲の花束」

トーク&コンサート



©Rikimaru Hotta

今回はベートーヴェンの「月光ソナタ」と「熱情ソナタ」を最初と最後に配置した名曲プログラム、有名であると同時に作品そのものの質が素晴らしい「真の名曲」をお届けします。「月光」はベートーヴェン自身が“幻想風ソナタ”と言っているように、それまでのピアノ・ソナタの型を破った作品でもあります。「熱情」はおそらくピアノ・ソナタの頂点にある作品で、ある意味においてベートーヴェン以降の誰も到達することが出来ていない偉大な作品です。この2曲の間に演奏するショパンとリストの名曲も、僕がこれまでにずっと愛奏してきた作品ばかりです。

作品の内容・知名度共にMAXの名曲集をお楽しみください！

及川 浩治



©Ayumu Gombi

及川 浩治 (ピアノ) Koji Oikawa, piano プロフィール

4才からピアノを始める。1984年ヴィオッティ・ヴァルセイジア国際音楽コンクールで第1位受賞。1985年、国立音楽大学に入学。翌1986年にブルガリア国立ソフィア音楽院に留学。1987年にアレクシス・ワイセンベルクの公開セミナーに参加し、ワイセンベルク本人の意向により設けられた最優秀特別賞を受賞、練習用のグランドピアノを授与された。1990年にマルサラ国際音楽コンクールにおいて第1位受賞。また同年、第12回ショパン国際ピアノ・コンクールにおいて最優秀演奏賞 (Honourable mention) を受賞。1992年、日本国際音楽コンクールにおいて第2位を受賞している。

1995年にサントリーホールにてデビュー・リサイタルを行い、同年ラムルー管弦楽団定期演奏会 (佐渡裕指揮、サル・プレイエル) に招かれバリ・デビューを飾る。1997年よりミュージック・シェアリング (旧みどり教育財団) による「レクチャー・コンサート」でヴァイオリニスト五嶋みどりと全国各地の小学校、養護学校などで演奏。1998年、札幌PMF (バシフィック・ミュージック・フェスティバル) に出演。1999年のショパン没後150年には、「ショパンの旅」というタイトルのコンサート・ツアーを行ない3万5千人をも動員するショパン・イヤー最大規模のイベントとなった。2002年6月ワイマール州立歌劇場管弦楽団の日本ツアーソリスト、2003年7月にはPMFオーケストラのソリストとして、2004年には佐渡裕ヤング・ピープルズ・コンサートのゲスト

として、全国各地で演奏。2005年サントリーホールで行なわれた「デビュー10周年記念コンサート」は満席となり大成功を収め、2008年～2011年には東京・大阪での同時プロジェクト「及川浩治10大協奏曲シリーズ」に取り組むなど人気・実力共に日本を代表するピアニストである。2015年2月にはテレビ朝日系列「題名のない音楽会」に出演し、ラフマニノフ「ピアノ協奏曲第3番」の熱演がオンエアされた。

国内主要オーケストラとの共演も数多く、2013年モスクワ・フィルハーモニー交響楽団、2014年ベルリン交響楽団、2015年ロシア国立交響楽団の各来日公演にてソリストとしてピアノ協奏曲を共演。2015年11月にはブルガリアにてソフィア・フィルハーモニー管弦楽団定期演奏会に出演した。

ダイナミックな中に繊細さをも併せ持ち、内面にダイレクトに訴えかける及川の演奏は多くの絶賛の声とともに幅広い層の共感を得ている。児玉邦夫・幸子、吉本美南子、コンスタンティン・ガネフ、ジュリア・ガネヴァ、ジャン＝マルク・ルイスダグの各氏に師事。現在、宮城学院女子大学音楽科特任教授。

CDはショパン、ベートーヴェン、リスト、ラフマニノフなどの作品集をリリースし、いずれも高い評価を受けており、『ベートーヴェン：悲愴、熱情、ワルトシュタイン』と『ショパン：バラード』は「レコード芸術」誌特選盤に選出されている。

オフィシャルサイト <https://koji-oikawa.com>